

# 多聞台団地 再生・活性化 まち便り # 4

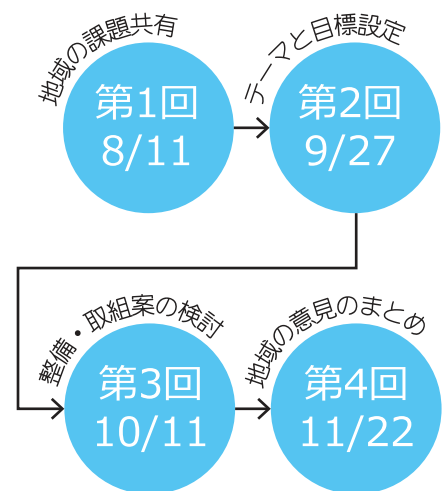
2014年12月発行  
多聞台団地再生協議会  
事務局 垂水区まちづくり課  
TEL 078-708-5151 (内 398)

多聞台団地のいま・これからを考える「団地再生協議会」の広報紙

## 「多聞台の未来をみんなで一緒に考える会」終了 次年度以降の具体化に 向けた「再生計画」の 枠組みと進め方を検討中

「多聞台の未来をみんなで一緒に考える会」全4回が終了しました。のべ270名を超える参加者のもと、地域としての将来イメージ、計画策定に向けて大事にしたいポイントなどをまとめてきました。またそれをもとにして、次年度からの具体化に向けた進め方を検討しています。次ページ以降に掲載していますので、ぜひご覧ください。

「考える会」全4回のながれ



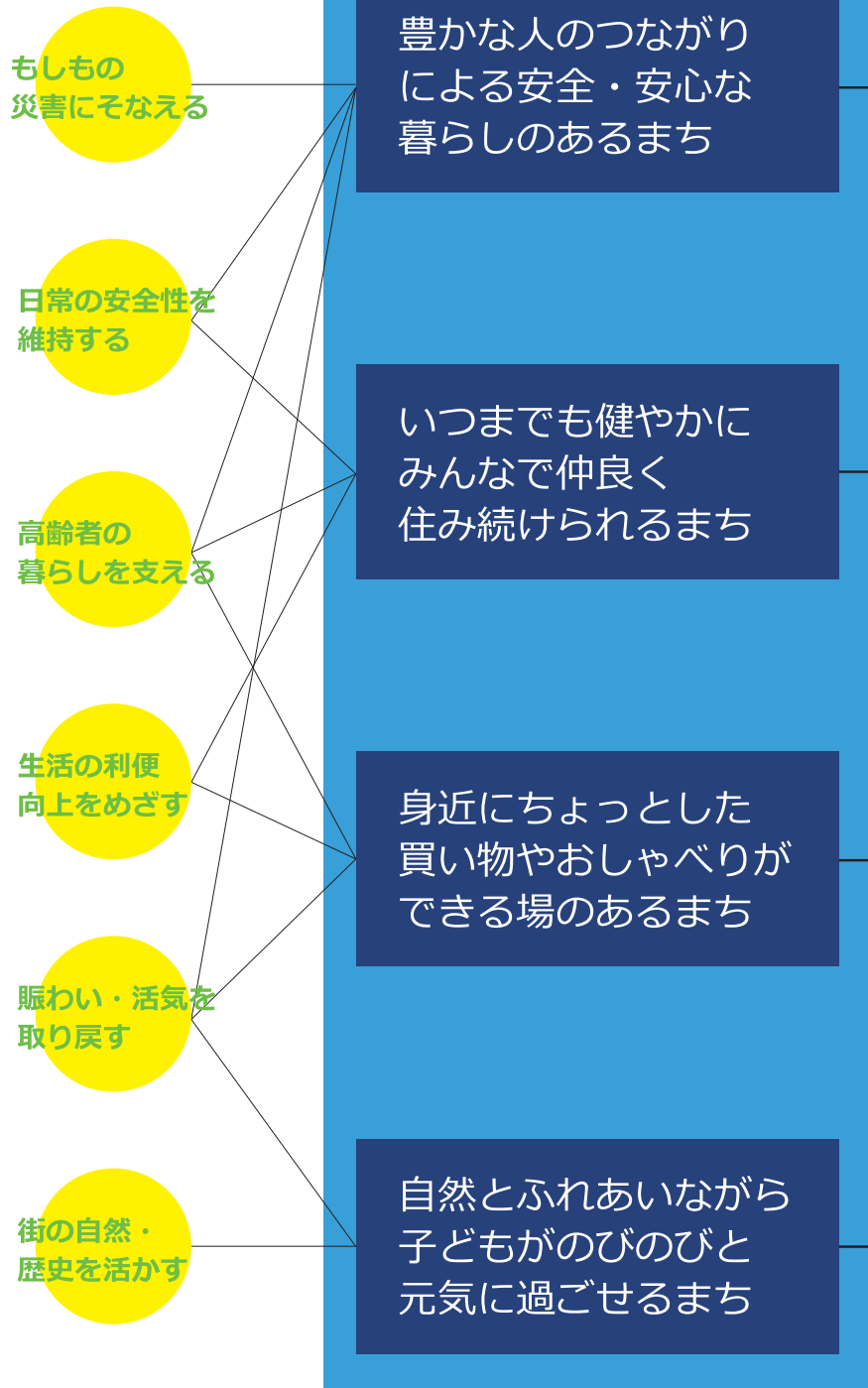
## 基本目標 (未定)

# キャッチフレーズを募集しています。

(詳しくは別紙参照)

## 主要課題

## 再生に向けた目標



## 整備・取り組みの基本方針

- 子育て支援や地区の魅力の情報発信拠点をつくる
- 周辺地域や近隣の大学との連携のしくみをつくる
- 高齢者・障がい者等の介護や支援のしくみをつくる
- 災害への備え、空地や空家の管理のしくみをつくる
- 危険箇所の解消や見守りなどの安全対策を進める
- いつでも気軽に出かけられる環境を整える
- 坂を楽しむ暮らしを継続できるしかけをつくる
- 生鮮品が気軽に、身近に手に入る拠点をつくる
- いろいろな人が集える身近なたまり場をつくる
- ちょっとした駐車のできる場所をつくる
- 緑や水辺などの自然環境と暮らしの接点をつくる
- 子育て世帯の定住を促す環境や住宅をつくる

整備・取り組みによって達成すべきこと

地域みんなが  
楽しく集う機会が  
増えること

日常の生鮮  
食料品が手近に  
買えること

元気な高齢者が  
地域で活躍  
できること

コミュニ  
ケーションが  
さらに進むこと

地域の行事や  
魅力が広く  
伝わること

子どもたちに  
友だちが  
増えること

多聞台団地再生にあたって  
大事にしたい **1 2** のポイント

出かけたくなる  
しかけが  
あること

安全・安心  
情報が集約  
されること

地域の良さを  
私たち自身が  
知ること

ほかにはない  
地域の特徴を  
育むこと

周りの地域からも  
たくさん人が  
集まること

長期的な視点を  
持ってモデルと  
なる団地へ

## Ⅱ. 将来イメージと取り組み案

「多間台の未来を  
みんなで一緒に考える会」  
参加者による

子育て割  
実施中！

最終回での地域の声

- 若い人（学生等）にも住んで欲しい。独身者、外国の方なども。
- 子育て世帯の割引などの情報発信をもっと。団地活性化のノウハウ、全国の事例なども知りたい。
- センター南側のURでも一時利用の駐車場を。
- 一戸建の空き駐車場の一時利用も検討したい。
- バス通り沿いで駐車場が増えていけばうれしい。

地域が主体となる取り組み案

- 駐禁エリアの検討（除外エリアの設定）
- 未利用・低利用の駐車場のシェア・システムの構築（地域による運営事務局づくり）

# 4

取り組み  
中！

UR住宅など

子育て世帯を呼び込む受皿に

- 子育て世帯・若年向けのデザインへの転換を！
- 子育て支援機能を導入できないか？
- 放課後に子どもが学習等ができる場の確保（小学校と連携）
- 空駐車場を活用した一時利用駐車場（パーキングメーター）

中央公園

平常時・緊急時の  
オープンスペースに

- 現状維持（野球、グラントゴルフ、ゲートボール…）がいいです！
- 大規模災害時の避難場所としての機能も追加できるとよいのだが…

地域が主体となる取り組み案

- 落ち着いたまちなみや豊かな自然・森・水辺のPR（マップやパンフレット、ウェブサイトなどを活用した情報発信）
- バードウォッチングなど自然に親しむ機会づくり
- 小学校横のせせらぎの美化

最終回での地域の声

- ここに来れば情報がある！とわかると安心。
- 地域のさまざまなことが分かる場所を。
- まちや周辺環境の良さを発信することも大事。ここには地域と子どもが関わる行事がたくさんある。
- 拠点があれば地域のコミュニケーションもとれるのでは？ いまある場所を活用しよう。

地域が主体となる取り組み案

- 地区の魅力発信
- 子育て支援情報の発信
- わかりやすくアクセスしやすい情報発信方法

最終回での地域の声

- 単身者を呼び込み、将来的に子育て世帯が増えれば。子育て世帯にも来て欲しい。
- 子どもたちの友達が増えるように。
- まずは地域に人を呼びこむことから。若い世代も購入しやすい住宅地になれば。

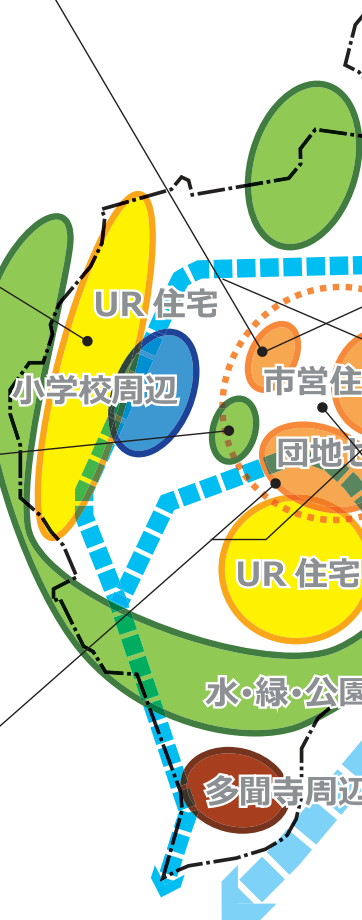
地域が主体となる取り組み

- 小学校の地域教育システムの導入（地域のお年寄りの知恵や学生の専門性）
- 子どもを地域で見守るしくみづくり

# 3

市営住宅跡地など  
子育て世帯・2世帯の住宅を

- 戸建住宅（子育て世帯に住んでもらえたら…）
- 市営住宅・集合住宅（2世帯住宅プランも提供）
- 地域住民・学生が、子どもたちに学びを提供し見守れる場ができるといいな！



中央住宅エント  
東西跡地の

- 多目的スペース
- 「移動図書館」

図中の「市営住宅跡地」議論の際にイメージしやすくなります。今後、実現可能性を生じることを前提と



## 地域内外の交流を

- 坂を楽しむウォーキングコースに
- 舞多間方面との連絡道路が必要
- 松ヶ池公園～せせらぎの道のPR
- 歩いて楽しいアートなまちになったらステキ！

# 1

### 地域が主体となる取り組み案

- 隣接団地との交流
- 近隣の大学との連携  
(地区全体を研究・表現の場に活用)
- 学生らの神社等のまつりや地域行事への参加促進
- 大学や他地区との交流カフェの開催
- ウォーキング・イベントの継続的な開催

### 最終回での地域の声

- 高校生、大学生にも地域活動に参加してもらう。
- 夏祭りは舞多間の方からも来るほど有名。
- アート活動を通して地域内の人材を見つけよう。
- 取り組みを進めることで地域が仲良くなれそう。
- ベッドタウンから暮らすまちへ。地域が仲良くなることは大切。
- 地区外からも人が来るような、よそには無い特徴が必要。
- モデル地区として、介護や看護などを専門とする大学や専門家と連携して課題を解決していきたい。
- 出かけたくなる場所を。何をしているのかな？と期待を持てる場所を。

# 2

## 市営住宅跡地など 医・商・住の複合交流拠点に

- 介護施設
- スポーツジム・総合運動施設(温泉付き)
- 多目的広場(屋根付きのゲートボール場や健康公園は無理かしら…?)
- スーパー(生鮮品・食料品) + コミュニティ・カフェ
- 駐車場

### 地域が主体となる取り組み案

- 既存のふれあい・交流事業の充実  
(喫茶・給食サービスなど)
- みんなでおしゃべりできる場づくり
- 介護認定がなくても受けられるちょっとしたサービスの提供
- あいさつ運動の実施
- 高齢者を見守るしくみづくり

### 地域が主体となる取り組み案

- 月2回の朝市の継続開催
- 朝市の間を埋める移動販売の誘致  
(農家、コンビニなどの連携体制づくり)
- 朝市・移動販売情報の積極的な発信
- 地域住民が出資・運営する店舗づくり
- 幼稚園バスの空き時間を活用した団地内交通の補完
- 企業・地域・行政の連携による買い物バス/タクシーの運行  
(相乗タクシー・乗り合いタクシー)

### 最終回での地域の声

- いつでも買える場が近くにあればいい。
- 移動販売でいいから身近に生鮮品が手に入る機会を。
- 井戸端会議のできる場所。とにかくみんなが何となく集まっているいろいろなできる場を！
- 喫茶、運動、読書などに使えるところがあるといい。仲良く交流したいから。
- 不足している医療科目を。
- 「シルバーのための多間台」といったテーマが必要。元気な高齢者が地域で活躍する仕組みづくり、生き甲斐づくり。そのための情報発信も重要。
- 今利用している介護施設は遠い。地域に密着した施設を。地区内の人の働く場所にもなる。

# 7

## 多間台東公園 自然学習のフィールドに

- 自然に触れることのできる緑地としての整備
- 小学校の学習の場としても活用したいな！

# 8

## まちのブリッジ機能を

コースとしての開放・利用  
の拠点なんてどうかな？

「跡地」などの場所は、  
するため、暫定的に示したも  
等を検討していく中で変更が  
して描いてあります。

**実現可能なものを選んで取り組んでいきます！**

**取り組み中！**

### 最終回での地域の声

- 高齢者が多く、犯罪被害も多い。犯罪に対する情報が簡単に手に入るように。
- 高齢者の見守りは警察、市、民生委員がデータ共有など連携する必要がある。
- 近くの幼稚園もなくなり、帰るころには暗く危険。子どもが安全に遊べる場所が必要。
- 「防災福祉コミュニティ」での取り組みを強化。災害時要援護者の支援方法を確立したい。
- 舞多間側の崖崩れなどの不安を解消したい。

## まちの安全・安心の向上を

# 9

### 地域が主体となる取り組み案

- 小学生の登下校時の見守り推進
- 団地内の住み替えや住宅流通を促進する  
コーディネートシステムの構築  
(ゴミ屋敷、老朽住宅、放置空地などの解消)

子育て支援や地区の魅力の情報発信拠点をつくる

周辺地域や近隣の大学との連携のしくみをつくる

高齢者・障がい者等の介護や支援のしくみをつくる

災害への備え、空地や空家の管理のしくみをつくる

危険箇所の解消や見守りなどの安全対策を進める

いつでも気軽に出かけられる環境を整える

坂を楽しむ暮らしを継続できるしかけをつくる

生鮮品が気軽に、身近に手に入る拠点をつくる

いろいろな人が集える身近なたまり場をつくる

ちょっとした駐車のできる場所をつくる

緑や水辺などの自然環境と暮らしの接点をつくる

子育て世帯の定住を促す環境や住宅をつくる

# 具体化

## 市・地域ですぐできる取り組み

《例》

- 子ども・高齢者の見守り推進
- 地域情報の発信
- 「まちの芽セミナー」の継続開催

## 中長期の取り組み

《例》

- 大学等との連携
- 買い物環境の充実  
(移動販売、「朝市」等)

## 国の施策を活用する取り組み

《例》

- 医療・介護機能の充実
- 子育て世帯の定住促進

### 多間台にはすでに

移動販売の店長しまちの良さをPRし推進体制づくりに力スポーツを教えます大学として長くつき山・坂の良さをPR木工のボランティア声をかけてまわりまなのはなまつりをパソコン教えますオープンガーデンやまちの一員になりま介護相談会やります

平成 26 年度

平成 27 年度

平成 28 年度以降

取り組み体制づくり

実施・事業化

既存組織との役割分担をふまえた、取り組みの推進体制を整える

すぐできること、中長期的に実施すること、優先的に実施すべきことなどを仕分け、順次取り組みをすすめる

連携協働

具体化に向けた検討

実施・事業化

役割分担

連携協働

本再生計画の枠組みを踏まえた適用事業の検討

申請・事業化

### にこんな担い手があります！ ～第4回「考える会」参加者の声より～



ます！  
ます！  
尽力します！  
ます！  
きあいます！  
します！  
アやります！  
ます！  
つづけます！  
！  
やってます！  
ます！  
す！

朝市、ふれあいの喫茶手伝います！  
移動販売、買いに行きます！  
せせらぎのそうじ続けます！  
できることは何でも！  
多聞台小の職員でありつづけます！  
地域の才能、パワーを発掘したい！  
交流場所のお手伝いします！  
移動販売を楽しみにしています！  
高齢者のニーズをあつめます！  
草かり、そうじ、パソコンも教えます！  
私にできることならがんばります！  
単身者の支援、見守りをやります！  
みんなに楽しんでもらえる場づくり

ほのぼのの給食つづけます！  
行事には友だちを誘います！  
テント張り作業これからも！  
アートでイベントの手伝いを！  
モデル団地となるよう貢献します！  
楽しくふれまち活動つづけます！  
民生としての協力をしていきます！  
内科医として、スポーツ指導など何でも！  
池、紅葉、平地にない良さをPRします！  
ボランティアの後方支援します！  
民謡や琴等の伝統を若い人に伝えていきたい！  
イベント事に協力、参加します！  
ボランティアのあり方を伝えていきます！

“ 医療や介護施設も大事だがやはり  
買い物環境はそれ以上。

“ コンビニやスーパーを誘致するよりは、どう  
やって「朝市」を充実させるかを考えたい。

## 買い物環境について

“ 「朝市」の発展のためには、準備の負担が  
軽減されること、天候に左右されずに開催  
できること、近くに駐車できる場所がある  
ことが鍵。

“ 「朝市」を恒常的に実施できる  
場所を確立したい。

“ 人口増加につながる土地利用はよい。

“ センターとの動線のつながりも  
考慮してもらえたら。

## 市営住宅跡地について

“ 売却にあたっては、コンベなど、  
地域が希望を伝えられる方法で。

“ センターにできるだけ近い場所に  
地域のコミュニティとして関われる  
場所を。

“ 「住む」だけではなく「働く」場も大事。

## 中央公園について

“ 広くて見晴らしがよい。  
ぜひ今の状態を維持したい。

“ センター北側の広場（公園）は大胆な発想  
でセンターと一体に考えてもよいのでは。

“ 人目もあるので、子どもの遊び場として安全。

### 多聞台団地再生協議会のご紹介

多聞台団地再生・活性化のため、地域の方にも参加いただき、協議会を組織しました。協議会では、皆さまからの意見をもとに多聞台団地再生計画をまとめます。

#### 《規約》

- (名称)  
第1条 本会は、多聞台団地再生協議会と称する。  
(目的)  
第2条 本会は、地域再生法第12条に基づき、多聞台団地（神戸市垂水区多聞台1丁目～5丁目）における地域再生計画の作成並びに認定地域再生計画及びその実施に関し必要な事項について、協議することを目的とする。  
(会員)  
第3条 本会は、神戸市のほか、地域再生法第12条第2項及び第3項に定める構成員を会員として組織する。  
(座長)  
第4条 本会に、座長を置き、会員の互選によって定める。  
2 座長は、本会の会務を統括し、本会を代表する。  
3 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、あらかじめ座長が指名する会員がその職務を代理する。  
(会議)  
第5条 本会の会議は、座長が招集し、その議長となる。  
2 本会の会議は、会員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。  
(事務局)  
第6条 本会の庶務を処理するため、神戸市垂水区まちづくり推進部まちづくり課に事務局を置き、事務局長は同部部长兼垂水区副区長をもって充てる。  
(その他)  
第7条 前条までに規定するほか、その他本会の運営に必要な事項に関しては、地域再生法第12条に基づくものとする。  
附則  
この規約は、平成26年7月29日から施行する。

#### 《会員》 ※順不同

- |        |   |
|--------|---|
| 寺島 功   | 多聞台ふれあいのまちづくり協議会委員長                     |
| 大久保 節子 | 多聞台ふれあいのまちづくり協議会副委員長                    |
| 島本 信夫  | 多聞台ふれあいのまちづくり協議会副委員長                    |
| 鮫島 蓉子  | 多聞台ふれあいのまちづくり協議会副委員長                    |
| 中野 宏子  | 多聞台ふれあいのまちづくり協議会事務局長                    |
| 高橋 良雄  | 多聞台ふれあいのまちづくり協議会運営委員                    |
| 内橋 継一  | 多聞台ふれあいのまちづくり協議会運営委員                    |
| 眞木 幸子  | 多聞台ふれあいのまちづくり協議会                        |
| 久保 泰信  | 多聞台ショッピングセンター商業者代表                      |
| 深水 真知子 | 深水内科医院院長                                |
| 湯浅 純一  | 神戸市立多聞台小学校校長                            |
| 東 勝弘   | 多聞台中央住宅自治会会長                            |
| 藤本 進太郎 | 都市再生機構西日本支社ストック事業推進部<br>ストック事業推進チームリーダー |
| 佐々木 真  | 都市再生機構西日本支社ストック事業推進部<br>ウェルフェア推進チームリーダー |
| 小山田 雅美 | 都市再生機構西日本支社兵庫エリア経営部<br>団地マネージャー         |
| 西 修    | 神戸市住宅都市局計画部計画課調整担当課長                    |
| 小島 洋一  | 神戸市建設局垂水建設事務所副所長                        |
| 小林 貴子  | 垂水区社会福祉協議会地域福祉ネットワークカー                  |
| 赤松 庸光  | 垂水区副区長兼まちづくり推進部長                        |
| 高田 浩二  | 垂水区まちづくり推進部まちづくり課<br>地域支援担当課長           |
| 川北 健雄  | 神戸芸術工科大学環境・建築デザイン学科教授                   |
| 田中 正人  | 株式会社都市調査計画事務所代表取締役                      |
| 野口 志乃  | 一級建築士事務所北野工作室室長                         |
| 奥村 由和  | 神戸すまいまちづくり公社施設整備部<br>都市整備課課長            |